

宍道湖西岸モデルコース

島根県立青少年の家 ← 約17.5km 道の駅湯の川
徒歩約270分



コースの概要

■中国自然歩道 宍道湖・斐川・雲南コース

宍道湖・斐川・雲南コースは、一畠薬師から、宍道湖西岸、荒神谷遺跡、加茂岩倉遺跡、三刀屋・木次を通り、雲南市湯村温泉に至る延長約66kmのコースです。

■中国自然歩道 宍道湖西岸モデルコース

宍道湖西岸モデルコースは、宍道湖の西に位置する斐川平野を縦断するコースです。宍道湖はラムサール条約登録湿地であり、宍道湖に注ぐ斐伊川河口には多くの野鳥が飛来し、バードウォッチングも盛んに行われています。また斐川平野には、強い季節風を防ぐために、家屋の北と西を生垣状に巡らせた築地松を有する家屋が点在し、この地方独特的風景を見せてています。

注意事項

自然歩道を歩くときはマナーを守り、安全第一で利用してください

- ・あらかじめ距離、時間、交通機関などを調べ、余裕のあるスケジュールを立てましょう。
- ・通行止区间やマムシの危険がないか等、観光案内所で最新情報を確認しましょう。
- ・天気予報や雲の動きに注意し、天候が悪いときは歩行を控えましょう。
- ・路上に転石や枯枝が見られる場所などでは、立ち止まらず、落石・落枝に注意して通行しましょう。
- ・崖崩れや倒木で通行が難しいときは、無理せず来た道を引返し、次に歩く人のために、観光案内所に状況をお知らせください。
- ・タバコやコンロの使用は、山火事の危険がありますので、十分気をつけてください。
- ・動植物を傷つけないようにしましょう。
- ・ゴミは必ず持ち帰りましょう。
- ・車道区間は、中国自然歩道の標識があり整備されていませんので、お手持ちの地図や道路標識等でルートをご確認ください。
- ・中国自然歩道以外のトレッキングルートの最新情報や留意点は、観光案内所にご確認ください。

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の20万分の1の地勢図及び数値地図25000(地図画像)を複製したものである。(承認番号: 平20葉模第856号)
このパンフレットを複製又は転載する場合は国土地理院長の承認が必要になる。

問い合わせ先

島根県 自然環境課

〒690-8501 松江市殿町1番地

TEL 0852-22-6172 FAX 0852-26-2142

URL: <http://www.pref.shimane.lg.jp/shizenkankyo/>

E-mail: shizenkankyo@pref.shimane.lg.jp

印刷用の紙にリサイクルできます

交通アクセス



公共交通機関による

- 出雲縁結び空港～JR松江駅(連絡バス約30分)
- 一畠電鉄松江しんじ湖温泉駅～一畠口駅(電車約30分)
- 出雲縁結び空港～JR出雲市駅(連絡バス約25分)
- 一畠電鉄出雲市駅～雲州平田駅(電車約20分)～一畠口駅(電車約10分)
- 平田バスター・ミナル～一畠口駅バス停(平田市生活バス鹿園寺線約30分)
- 平田バスター・ミナル～島村下バス停(平田市生活バス島村線約15分)
- JR松江駅～JR庄原駅(JR約25分)
- JR出雲市駅～JR庄原駅(JR約15分)



ラムサール条約登録湿地 宍道湖



湖沼面積が全国で7番目に広い宍道湖は、平成17年11月、ラムサール条約に登録された。ラムサール条約の正式名称は「特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条約」であるが、現在は水鳥だけではなく魚介類をはじめ湿地の持つ幅広い機能を保全するための条約となっている。

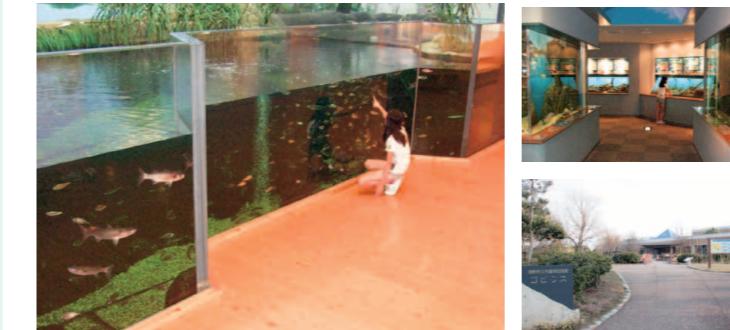
ラムサール条約では湿地の持続的な利用(ワズ・ユース)を推進しており、宍道湖のシジミ漁はワズ・ユースの良い例である。

汽水湖である宍道湖には、コハクチョウをはじめ、マガ、カモ類など数万羽の鳥が飛来し、斐伊川河口は良好なバードウォッチングの場として知られている。



宍道湖の不思議をたくさん知ろう 宍道湖ネイチャーランド

島根県立宍道湖自然館ゴビウス



宍道湖・中海や島根の河川などに生息する生きものを展示する水族館。愛嬌のあるハゼ類、渓流の王様ゴギなど、島根の汽水・淡水域に生息するさまざまな生きものを紹介している。ダイビング気分が味わえるヘルメット型水槽や生きものにふれる能够のタッチブルーなども人気。夏と冬の年2回特別展も開催。

宍道湖グリーンパーク



ラムサール条約に登録され、多くの水鳥が集う宍道湖の湖岸にあるビオトープ公園。鳥のさえずりを聞きながらの散策するなど自然を体感できるほか、園内の野鳥観察舎では一年中バードウォッチングを楽しむことができる。

